

令和7年度福井県立科学技術高等学校 学校関係者評価書

(意見を聞いた方) PTA 会長、副会長、総務広報委員長

(計6名)

1 教育課程・学習指導・研修

- ・「理解」はできるが「納得」が出来ていない生徒が一定数いる。学習速度が速く感じたり全く理解できないことにより日々の学習に不安を感じるのではないか。
- ・学科専門の資格検定を取得していく授業も多いと思うので、理解できない生徒がC+Dで11%は多い。
- ・ICTの効果的な活用で基礎学力の底上げ、学習理解につなげていただけたらと考える。
- ・全体的には目標値より結果は良いが、「できなかった」との回答もある点にも今後目を向けてほしい。

2 生徒指導

- ・心身の充実を図れるのであれば、積極的に部活動への加入を呼びかける必要があると思われる。遅刻しないなどの基本的生活に対してご指導いただいているのは素晴らしい。
- ・頭髪検査の際、教師により厳しさに差がある。検査・方法の共通化、マニュアル化を図ってほしい。
- ・保護者の意識の低下もあると思うが、生徒自身が主体的にルールを守る意識を持つ工夫をして欲しい。
- ・頭髪や遅刻など規範意識の低い生徒に対して引き続き保護者との連携を継続していただきたい。
- ・各家庭の事情もあるだろうが、全員が部活動に参加できるよう柔軟性を持たせてほしい。

3 進路指導

- ・企業の講演やガイダンス、卒業生からの助言があるのは良い。進学・就職の両面にわたり懇切丁寧にアドバイスがあり、目標を決めかねている生徒には自身の将来について真剣に向き合えてありがたい。
- ・就職に強い職業系高校であることは理解しているが、大学の進学を目指す生徒も一定割合存在する。先生方も大変だと思うが、受験対策などのアドバイスにも尽力いただきたい。
- ・1年次からの進路指導により、生徒の評価は95%、保護者は99%と非常に高い。今後も継続を期待。
- ・進路に関して先生方は、できる限り生徒の気持ちに答えようと真摯に取り組んでくれていて有難い。

4 保健管理

- ・歯科検診・視力検査の結果の保護者への通知はあるが、さらに治療を放置しない仕組みがあるとよい。
- ・“教師の暴力事件”からの反省として、問題の早期発見ができなかったこと、担任以外の相談者の不在、があるように思う。相談室へのハードルが高ければ、校内にQRコードを掲示し、チャットで養護教諭やSCに個別相談できる仕組みなど、生徒が気軽にできる方策を検討してはどうか。
- ・個人的には、困った時、悩んだ時にすぐに相談できた保健の先生には感謝している。
- ・S Cの周知など子供が悩みを吐露できる相談体制のさらなる環境作りが今後も必要だと思う。

5 保護者との連携

- ・発信情報が一部のPTA役員・委員までに留まっているように思う。あんしんメールを最大限活用すべき。行事や短縮授業等の細かい連絡なども、確認漏れがなく子供に再確認することができる。
- ・非常に活発なPTA活動のおかげで、学校祭の準備や強歩大会の支援など、学校行事に参加できる機会を設けていただき、子供たちの成長を見守ることができてうれしい限りです。
- ・役員だけでなく保護者全体で学校行事に対して関心をもっと高まるといいなと思う。
- ・プランター植替を減らし、通学路や学校周辺のゴミ拾いなど地域活動を行うのはいかがでしょうか。
- ・PTA行事も、広報誌「水仙」も年々良くなり、PTA活動を広く保護者に興味をもってもらいたい。

6 図書指導

- ・活字離れが進んでいる中、本により関心を持つよう、朝読書週間は今後も継続してほしい。読書の必要性の啓蒙活動があると良い。校舎内で新刊を周知できるようにしてほしい。
- ・授業でネット記事の活用や新聞を読ませるなど、自分を取り巻く社会や時事問題にも関心を持てるような機会を設けていただけるとありがたい。

〇総括

- ・毎年高い目標を掲げ90%超の結果が出ているのが素晴らしい。しかしながら数値に現れない問題点を見つけ、また子どもらが安心安全に学校生活を送れるよう日々の取り組みをお願いしたい。
- ・学校評価アンケートでは、保護者、生徒ともに全体的に評価が高く、先生方の熱心な指導の賜物と感謝します。資格試験や検定、各種コンテストなども幅広くまた十分にご指導いただいていると感じます。
- ・悲しい事件が起きてしまいましたが、学校・先生を信頼して子どもを預けています。地域からの信頼回復のため私達保護者も我が子の生活態度を見直していく必要があると感じます。
- ・学校評価は保護者の評価が全体的に高く、今後もこの教育環境が継続、発展していくことを期待する。
- ・5年間のPTA活動は楽しかった。この楽しさをもっとたくさんの保護者にも感じてもらいたい。